

伊奈学園総合高等学校同窓会

2018年度定期総会

日時：(仮) 2018年9月8日（土）17:30～

場所：(仮) 県民活動総合センター 307セミナー室

式 次 第

○開会挨拶

○議案審議

- ・ 議案第1号 2017年度事業報告
- ・ 議案第2号 2017年度決算報告（案）
- ・ 議案第3号 2017年度監査報告（案）
- ・ 議案第4号 2018年度事業計画（案）
- ・ 議案第5号 2018年度予算計画（案）
- ・ 議案第6号 2019年度事業計画（案）
- ・ 議案第7号 2019年度予算計画（案）

○人事案

- ・ 2018年度役員人事（案）
- ・ 2019年度役員人事（案）
- ・ 理事名簿（2018年3月31日現在）

○その他

○閉会挨拶

議案第1号 2017年度事業報告

1 一般活動報告

2017年5月27日（日）18:30～21:30 第1回四役会
2017年7月22日（日）17:30～19:00 第1回理事会
2017年9月2日（日）17:30～19:00 定期総会
2018年1月21日（日）18:15～20:00 第2回四役会
2018年2月11日（日）18:00～20:00 第2回理事会
2018年3月13日（火）15:30～16:00 第32期卒業生 同窓会入会式

2 委員会活動報告

2.1.1 名簿維持管理委員会

2017年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる31期生798名を会員名簿に追加した。
2018年1月末現在の正会員数および2017年度の会員名簿の更新状況は別紙1のとおり。

2.1.2 会則改正検討委員会

会計業務を複数で行うために、関連する会則を改正する内容について準備をした。

2.2.1 会報誌制作委員会

2017年9月にinajin39号を発行した。

伊奈学園創立30周年を機に発行回数を年1回（夏）とし、配布対象を全正会員として配布をしている。これに伴い、以前のルールに沿って卒業後11年目以降の継続送付会費を収めた正会員に対して、公平を期するために、支払った継続送付会費を全額返還する（もしくは同窓会に寄付して頂きたい）旨本誌に記載している。2016年度は1名の返金希望があり、全額を返した。なお、返金を開始した2012年度からの累計で22名に返金を行い、6名から寄付の申し出があった。継続送付会費を収めた正会員は132名おり、残り104名について返金または寄付のどちらを希望するか不明となっている。

来年度から広報部に属するにあたり、委員会及び制作チームとの連携について打ち合わせを重ね、ウェブサイト維持管理委員会の連携を強化すべく委員会の枠を超えて体制づくりに臨んだ。

2.2.2 Webサイト運営委員会

2017年度のウェブサイト更新実績は、別紙2のとおり。その他、以下の取り組みを行った。

- ・旧サーバー(arena)の解約（2017年6月）
- ・新ドメイン取得による、四役・委員会専用メールアドレスの設定・配布
- ・新ドメインによるメーリングリストの見直し
- ・四役・理事メーリングリストの更新
- ・四役や理事が任意で同窓会活動などをウェブサイトに掲載できるよう、マニュアル作成
- ・Facebookページ「伊奈学園同窓会」、Twitterアカウントの管理
- ・ウェブサイト不具合修正
- ・各書類のウェブ活用推進 ※Googleスプレッドシート（Googleのエクセルに該当）

- ・サイボウズ（無料アカウント）などを活用し、四役内の承認・臨時議事などをウェブ上でやり取りできるよう推進
- ・サーバの更新
- ・ウェブサイト維持管理委員会の事業見直し

新ウェブサイトを作成するにあたり、四役などが任意で活動報告を出せるよう、マニュアルを作成したが、わかりづらい点や会員ごとの制限が確立できていないため、今一つ活用しきれなかった。

Facebookなどは日常的に使っている役員もあり、そこから各委員会の活動報告を掲載する動きもあり、閲覧者の反応もあるので、Facebookページの投稿からウェブサイトに掲載する新しい流れができつつあると思う。

今後もさらにウェブサイトを活用し、事業を盛り上げていきたい。

2.3.1 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、2017年11月18日（土）及び2018年2月24日（日）に「いなじんたまり Bar」を開催した。開催状況は別紙3-1・別紙3-2のとおり。

2.3.2 ホームカミングパーティ運営委員会

2017年10月28日（土）に第21期のホームカミングパーティを開催した。開催状況は別紙4のとおり。

21期生が卒業して10年が経過したことから「未来へのハガキ」を返却した。高校卒業後10年ぶりに届く自分自身からのはがきは、高校生当時を思い出すきっかけとなり、その思いをぜひ同窓会活動に生かしてほしいと考えている。

実施について、サッカーチームを中心に入数集めを実施しようとしたが、うまく集まらなかつた。周知の徹底が不足していた。SNSを活用し集めようとしたが、参加数が増えないこともあり、気軽に参加できる雰囲気を醸成できなかつた。未来への手紙の活用も遅れてしまい、反省点が多く残ってしまった。ただ、参加したメンバーからは、「来て良かった」、「来年も実施して欲しい」との言葉を頂けた。

2.3.3 先輩と夢を語ろう実行委員会

2017年11月16日（木）15時から伊奈学園にて希望者を対象として、卒業生による講演会を開催した。開催状況は別紙5のとおり。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイトに講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集した。

2.3.4 年次活動推進委員会

理事の管理

人事案「理事名簿（2018年3月31日現在）」のとおり、72名の理事が在籍している。

名簿および理事MLの登録状況は以下のとおり。

■理事の連絡先登録状況

ML (riji@ina-doso.net) 登録	54 件
名簿 (Form-mailer) 登録	44 件
メールアドレスのみ	10 件
連絡先不明	18 件
計	72 件

別紙理事名簿の変更案を記載しました。(理事名簿変更案)

⇒こちらは連絡先がない方を理事名簿から除外致しました。

今後は連絡がない方も除外対象としていき、理事活動に参加できる、

最低限連絡が取れる方のみを残す。

理事説明会の開催

2018年3月13日（日）に32期の新入理事を対象とした説明会を開催した。

2.4 記念事業実行委員会

特に活動はなかった。

議案第2号 2017年度決算報告（案）

別紙6参照

議案第3号 2017年度監査報告（案）

別紙7参照

議案第4号 2018年度事業計画（案）

1 一般活動計画

2018年6月2日（土）18:00～21:00 第1回四役会 MIRAIAGEO会議室

2018年7月21日（土）18:00～20:00 第1回理事会埼玉県民活動総合センター第4会議室

2018年9月8日（土）17:30～20:00 定期総会 埼玉県民活動総合センター307セミナー室

2019年1月8日（火）18:30～21:00 第2回四役会（予定）

2019年2月16日（土）17:30～20:00 第2回理事会（予定）

2019年3月12日（火） 第33期卒業生 同窓会入会式

*理事会・4役会・入会式については、諸事情により日程・時間の変更をすることがあります。

おおむね1か月前をめどに改めてお知らせいたします。

2 委員会活動計画

本年度より、副会長による担当委員会制にて活動することとする。各委員会が総務部、広報部、いなじん交流部に属する。

2.1 総務部

※下記委員会が総務部に属する。年次活動推進委員会の役割であった理事の名簿管理は本年度より名簿維持管理委員会にてとりまとめるものとする。同窓会への入会拒否についてのアンケートの管理も合わせて行う。

2.1.1 名簿維持管理委員会

2019年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる33期生約800名を会員名簿に追加する。

正会員からの申し出により登録情報の変更を行うとともに、必要に応じてクラス会や部活動等における会合の案内を取り次ぐ。本年度より理事名簿の登録管理も当委員会で行い、たまりBarなどで集めた個人情報の管理も当委員会に集約するようにする。

2.1.2 会則改正検討委員会

会計業務を複数で行うために、関連する会則を改正する。別紙8参照

2.2 広報部

※下記委員会が広報部に属する。総会・理事会・4役会の会場運営会議用資料の制作及び議事録の作成・管理についても広報部が行うものとする。

2.2.1 会報誌制作委員会

同窓会活動、OBOG の活躍およびイベントの告知など、情報発信を目的として会報誌を発行する。

2018年度も引き続き年1回（夏）発行し、全正会員に配付することとしたい。（配布対象については、卒業後11年目以降の正会員にも継続して配布したい。定期的に会報誌を届けることにより、同窓会活動に興味を持ってもらい、同窓会活動に積極的に参加してもらうよう促すこととする。卒業後10年間に限定していた頃に比べて2012年度以降、名簿の更新依頼が増えていることから一定の効果が認められる。）

会計報告では、継続送付会費の返還について104名（2017年度末時点）の意思が確認できていない。全員への返還（または寄付）が終わるまでは会報誌上にお知らせを記載する予定なので、今年度も掲載予定。

懸念事項としては、年間に約800人正会員が増加することから、印刷・送付については年度ごとに検討を続ける必要があると考える。毎年の予算を圧迫し、同窓会内の預金の利用が必要な事態になる場合は、印刷及び全員送付は困難になるものと考えられるので、総務部（名簿維持管理委員会）と連携し、常に会員数の増減に注意して状況に対応できるようにする。印刷・送付に代わる全員配布方法も模索するが、紙媒体に対する根強い支持もあるので、隔年で郵送するなどの対応も視野に入れたい。

広告については、WEB サイト上の広告の見直しを検討しており、本年度は WEB サイトとの連動を止め、紙面のみの広告としたい。

2018 年度は昨年度より増加する発行部数となる予定であり、コストの上昇が懸念されるのでし

つかりと関係各位と交渉し予算内に収まるようにする。**別紙9**参照

2.2.2 Web サイト運営委員会

- ・同窓会告知・活動報告をウェブサイトに掲載する。
- ・同窓会規則の更新
- ・前年度のウェブサイト訪問者数を Google アナリティクスを使って集計し、報告する。
- ・ウェブサイト不具合修正
- ・ina-doso.net の各メールアドレス・マーリングリストの更新
- ・ウェブサイトトップページ広告の見直し

理事のマーリングリストは今後も会長、年次活動推進委員会との連携で更新していく。

会議や各委員会の活動報告は、四役に提出して了承が取れた後にウェブサイトに掲載する。その期間が2週間程できる流れを作りたい。

ウェブサイトやメールアドレスなどで改変について様々な意見があるが、サーバ、メール、ウェブサイトの大幅カスタマイズは、本来業者と金銭のやり取りが発生する程工数や日数がかかるものなので、予算内でそれらの操作を専門としている同窓会員または当委員会メンバーに業務委託する方向にしたい。また、各事案について、会長、担当副会長にもよく確認をし、発議を行う。

ウェブサイトのトップページにある広告は、会報誌広告をそのまま掲載している。ウェブサイトで広告を掲載するのであれば、本来独自で広告料を取るべきものであると判断し、会報誌広告と切り離す。

しかし、ウェブサイト広告を募るとしても採算が合わない可能性が大きく、ウェブサイト独自で広告料を伴う広告を提出する予定は今のところ無い。その代わり、同窓会員が知り合いの同窓会員やお店をブログで紹介する、などの紹介コンテンツを作るなど、低コストでサイト訪問者が興味を持ってくれるような仕様を目指す。

2.3いなじん交流部

※下記委員会がいなじん交流部に属する。4役会、理事会、総会などのスケジュール調整及び管理を行う。

2.3.1 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、「いなじんたまり Bar」を開催する。他にも食事会に限らず、卒業生同士の交流を目的としたイベントを開催する**別紙10**参照。

- ・年数回の開催とし、下記の通り開催内容を工夫する。
- ・参加人数を増やし、多世代の交流を活発にさせる。

開催内容の工夫

1. 毎回興味が湧くテーマを設けて、付加価値をつけていく。
2. 委員会のメンバー内で役割分担をして、効率よく入念な準備ができるようにする。
3. 参加者は名簿にして、プロフィールを作成し、話しかけやすい環境をつくる。

2.3.2 ホームカミングパーティ運営委員会

22期生対象のホームカミングパーティーを実施する。また、「未来へのハガキ事業」による活動を計画・管理する。[別紙11](#)参照

2.3.3 先輩と夢を語ろう実行委員会

伊奈学園を卒業し、社会の中で活躍している方々に在校生とお話をしていただき後輩たちの進路に役立てもらうことを目的として、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。開催日は2018年11月15日を予定。[別紙12](#)参照

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイトに講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集する。

2.3.4 年次活動推進委員会

議決機関である理事会の充足と各年次間の交流の活性化を促す。その他、以下の取り組みを行う。

- ・理事名簿の登録管理⇒メールで連絡が取れない方は理事を退任してもらうこと方向で検討
- ・理事会開催案内および理事の出欠確認（2018年2月を予定）
- ・理事説明会の開催（2018年3月を予定）

2.4 記念事業実行委員会

次回記念事業の開催に備える。

議案第5号 2018年度予算計画（案）

2017年9月2日（土）の総会で承認された予算について、以下の項目を変更する。修正後の予算計画は[別紙13](#)のとおり。2018年度定期総会にて委員会制が承認された場合、委員会の表記を追加し、各項目を委員会毎に並び替える予定である。

- ・消費税増税（10%）を見込み、慶弔費の増額を計上した。
- ・前期繰越収支差額の修正を受け、予備費に差額を計上した。
- ・2017年度決算を踏まえ、前期繰越収支差額を修正した。

修正前	修正後
II 支出の部 1. 運営費 慶弔費 450,000 3. 予備費 0	II 支出の部 1. 運営費 慶弔費 500,000 3. 予備費 2,938,713
前期繰越収支差額 0	前期繰越収支差額 4,118,713

議案第6号 2019年度事業計画（案）

1 一般活動計画

2019年6月 第1回四役会
2019年7月 第1回理事会
2019年9月 定期総会
2020年1月 第2回四役会
2020年2月 第2回理事会
2020年3月 第34期卒業生 同窓会入会式

2 委員会活動計画

2.1 総務部

2.1.1 名簿維持管理委員会

2020年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる34期生約800名を会員名簿に追加する。正会員からの申し出により登録情報の変更を行うとともに、必要に応じてクラス会や部活動等における会合の案内を取り次ぐ。本年度より理事名簿の登録管理も当委員会で行い、たまりBarなどで集めた個人情報の管理も当委員会に集約するようとする。

2.1.2 会則改正検討委員会

名簿登録情報の扱い（同窓会名簿登録変更申請「登録情報の扱いについて〈詳細はこちら〉」に掲載）等、これまでの内規の整備を進める。

2.2 広報部

2.2.1 会報誌制作委員会

同窓会活動、OBOGの活躍およびイベントの告知など、情報発信を目的として会報誌を発行する。2019年度も引き続き年1回（夏）発行し、全正会員に配付することとしたい。（配布対象については、卒業後11年目以降の正会員にも継続して配布したい。定期的に会報誌を届けることにより、同窓会活動に興味を持ってもらい、同窓会活動に積極的に参加してもらうよう促すことを目的とする。卒業後10年間に限定していた頃に比べて2012年度以降、名簿の更新依頼が増えていることから一定の効果が認められる。）

会計報告では、継続送付会費の返還について104名（2017年度末時点）の意思が確認できていない。全員への返還（または寄付）が終わるまでは会報誌上にお知らせを記載する予定なので、今年度も掲載予定。

懸念事項としては、年間に約800人正会員が増加することから、印刷・送付については年度ごとに検討を続ける必要があると考える。毎年の予算を圧迫し、同窓会内の預金の利用が必要な事態になる場合は、印刷及び全員送付は困難になるものと考えられるので、総務部（名簿維持管理委員会）と連携し、常に会員数の増減に注意して状況に対応できるようにする。印刷・送付に代わる全員配布方法も模索するが、紙媒体に対する根強い支持もあるので、隔年で郵送するなどの対応も視野に入れたい。

広告については、WEB サイト上の広告の見直しを検討しており、本年度は WEB サイトとの連動を止め、紙面のみの広告としたい。

2019 年度は昨年度より増加する発行部数となる予定であり、コストの上昇が懸念されるのでしっかりと関係各位と交渉し予算内に収まるようにする。[別紙 14](#) 参照

2.2.2 Web サイト運営委員会

- ・同窓会告知・活動報告をウェブサイトに掲載する。
- ・同窓会規則の更新
- ・前年度のウェブサイト訪問者数を Google アナリティクスを使って集計し、報告する。
- ・ウェブサイト不具合修正
- ・ina-doso.net の各メールアドレス・マーリングリストの更新
- ・ウェブサイトトップページ広告の見直し

理事のマーリングリストは今後も会長、年次活動推進委員会との連携で更新していく。

会議や各委員会の活動報告は、四役に提出して了承が取れた後にウェブサイトに掲載する。その期間が 2 週間程できる流れを作りたい。

ウェブサイトやメールアドレスなどで改変について様々な意見があるが、サーバ、メール、ウェブサイトの大幅カスタマイズは、本来業者と金銭のやり取りが発生する程工数や日数がかかるものなので、予算内でそれらの操作を専門としている同窓会員または当委員会メンバーに業務委託する方向にしたい。また、各事案について、会長、担当副会長にもよく確認をし、発議を行う。

ウェブサイトのトップページにある広告は、会報誌広告をそのまま掲載している。ウェブサイトで広告を掲載するのであれば、本来独自で広告料を取るべきものであると判断し、会報誌広告と切り離す。

しかし、ウェブサイト広告を募るとしても採算が合わない可能性が大きく、ウェブサイト独自で広告料を伴う広告を提出する予定は今のところ無い。その代わり、同窓会員が知り合いの同窓会員やお店をブログで紹介する、などの紹介コンテンツを作るなど、低コストでサイト訪問者が興味を持ってくれるような仕様を目指す。

2.3 いなじん交流部

2.3.1 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、「いなじんたまり Bar」を開催する。他にも食事会に限らず、卒業生同士の交流を目的としたイベントを開催する。

- ・年数回の開催とし、下記の通り開催内容を工夫する。
- ・参加人数を増やし、多世代の交流を活発にさせる。

開催内容の工夫

1. 毎回興味が湧くテーマを設けて、付加価値をつけていく。
2. 委員会のメンバー内で役割分担をして、効率よく入念な準備ができるようにする。
3. 参加者は名簿にして、プロフィールを作成し、話しかけやすい環境をつくる。

2.3.2 ホームカミングパーティ運営委員会

23期生対象のホームカミングパーティーを実施する。また、「未来へのハガキ事業」による活動を計画・管理する。

2.3.3 先輩と夢を語ろう実行委員会

伊奈学園を卒業し、社会の中で活躍している方々に在校生とお話をさせていただき後輩たちの進路に役立ててもらうことを目的として、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。開催日は2019年11月を予定。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイトに講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集する。

2.3.4 年次活動推進委員会

議決機関である理事会の充足と各年次間の交流の活性化を促す。その他、以下の取り組みを行う。

- ・理事名簿の登録管理⇒メールで連絡が取れない方は理事を退任してもらうこと方向で検討
- ・理事会開催案内および理事の出欠確認（2018年2月を予定）
- ・理事説明会の開催（2018年3月を予定）

2.4 記念事業実行委員会

次回記念事業の開催に備える。

議案第7号 2019年度予算計画（案）

2018年修正予算案から変更なし。別紙15の参照。

○その他

伊奈学園同窓会 2018年度役員人事（案）

(★以外は2017年度定期総会にて承認済み)

役 職	氏 名	年次等	担 当
会 長	いしかわ 石川 剛	たけし 8期	
副 会 長	たなか 田中 健一	けんいち 4期	総務担当
副 会 長	はやさか 早坂 拓紀	たくのり 13期	広報担当
副 会 長	やまもと 山本 良彦	よしひこ 20期	いなじん交流担当
専門委員長	まえじま 前島 弘美	ひろみ 14期	名簿維持管理委員会
専門委員長		期	会則改正検討委員会
専門委員長	むらまつ 村松 猛	たけし 4期	会報誌編集委員会
専門委員長		期	ウェブサイト維持管理委員会
専門委員長	はまの 濱野 拓也	たくや 24期	先輩と夢を語ろう実行委員会
専門委員長	たご 多胡 晋太郎	しんたろう 21期	ホームカミングパーティ運営委員会
専門委員長	もりした 森下 凌介	りょうすけ 24期	いなじん交流推進委員会
専門委員長	やまもと 山本 良彦	よしひこ 20期	(兼任) 年次活動推進委員会
特別委員長	いしかわ 石川 剛	たけし 8期	(兼任) 記念事業実行委員会
理 事	(別紙参照)		
監 事	きくち 菊地 則夫	のりお 1期	
監 事	ごとう 後藤 昌弘	まさひろ 1期	
会 計	もりした 森下 凌介	りょうすけ 24期	
(会 計)	★ かわむら 川村 正衡	まさひら 24期	
顧 問	えんどう 遠藤 修平	しゅうへい 現学校長	
顧 問	はら 原 雅之	まさゆき 1期	
顧 問	かねこ 金子 桂一	けいいち 3期	

伊奈学園同窓会 2019年度役員人事（案）

(★以外は2017年度定期総会にて承認済み)

役 職	氏 名	年次等	担 当
会 長	いしかわ 石川 剛	たけし 8期	
副 会 長	たなか 田中 健一	けんいち 4期	総務担当
副 会 長	はやさか 早坂 拓紀	たくのり 13期	広報担当
副 会 長	やまもと 山本 良彦	よしひこ 20期	いなじん交流担当
専門委員長	まえじま 前島 弘美	ひろみ 14期	名簿維持管理委員会
専門委員長		期	会則改正検討委員会
専門委員長	むらまつ 村松 猛	たけし 4期	会報誌編集委員会
専門委員長		期	ウェブサイト維持管理委員会
専門委員長	はまの 濱野 拓也	たくや 24期	先輩と夢を語ろう実行委員会
専門委員長	たご 多胡 晋太郎	しんたろう 21期	ホームカミングパーティ運営委員会
専門委員長	もりした 森下 凌介	りょうすけ 24期	いなじん交流推進委員会
専門委員長	やまもと 山本 良彦	よしひこ 20期	(兼任) 年次活動推進委員会
特別委員長	いしかわ 石川 剛	たけし 8期	(兼任) 記念事業実行委員会
理 事	(別紙参照)		
監 事	きくち 菊地 則夫	のりお 1期	
監 事	ごとう 後藤 昌弘	まさひろ 1期	
会 計	もりした 森下 凌介	りょうすけ 24期	
(会 計)	★ かわむら 川村 正衡	まさひら 24期	
顧 問	えんどう 遠藤 修平	しゅうへい 現学校長	
顧 問	はら 原 雅之	まさゆき 1期	
顧 問	かねこ 金子 桂一	けいいち 3期	

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 理事名簿

2018/1/21現在 (変更案)

No.	年次	氏名 (敬称略)	登録
1	1期 1	青木 かおり	●
2	1期 2	長野 啓江	●
3	1期 3	針谷 信二	●
4	2期 1	大崎 哲司	●
5	2期 2	川窪 葉子	●
6	2期 3	中根 一幸	●
7	3期 1	氏家 健司	●
8	3期 2	駒井 香子	●
9	3期 3	武井 洋人	●
10	4期 1	城口 敦弘	●
11	4期 2	永井 愛	●
12	4期 3	藤 裕之	●
13	5期 1	岡部 忠亮	○
14	5期 2	北野 真	●
15	6期 1	菊池 孝一	●
16	7期 1	乾 理	●
17	7期 2	箱田 卓也	●
18	8期 1	菅原 文仁	●
19	9期 1	岩崎 一彦	●
20	9期 2	高橋 彰宏	○
21	10期 1	矢部 雅志	●
22	11期 1	新井 兼	●
23	11期 2	越智 浩一	●
24	11期 3	佐藤 千恵美	●
25	13期 1	伊藤 靖剛	○
26	14期 1	佐野 大輔	●
27	15期 1	前島 沙織	○
28	18期 1	開 真紀	●
29	19期 1	小林 香	○
30	19期 2	鈴木 信博	○
31	21期 1	松澤 聖	●
32	22期 1	坂井 望	●
33	24期 1	山田 暢史	○
34	25期 1	大槻 早	○
35	25期 2	坂上 弥生	●
36	25期 3	佐野 模哉	●
37	25期 4	菅原 美咲	○
38	26期 1	小谷野 愛巳	●
39	26期 2	斎藤 淳	●
40	26期 3	田中 喬祐	●
41	26期 4	二村 亜里沙	●
42	28期 1	梅村 勇斗	○
43	28期 2	中久保 まり子	●
44	29期 1	井野 志保	●
45	29期 2	大久保 将利	●
46	29期 3	大山口 梨乃	●
47	29期 4	大鷲 芹奈	●
48	29期 5	椎名 有明乃	●
49	29期 6	野口 真也	●
50	30期 1	伊藤 駿	●

No.	年次	氏名 (敬称略)	登録
51	30期 2	鄭世任	●
52	30期 3	橋野正樹	●
53	30期 4	谷津有紗	●
54	31期 1	長井 恵	●
55	31期 2	永塚 健悟	●
56	32期 1	近藤 聖貴	●
57	32期 2	酒田 幸樹	●
58			
59			
60			
61			
62			
63			
64			
65			
66			
67			
68			
69			
70			
71			
72			
73			
74			
75			
76			
77			
78			
79			
80			
81			
82			
83			
84			
85			
86			
87			
88			
89			
90			
91			
92			
93			
94			
95			
96			
97			
98			
99			
100			

●名簿登録あり : 47人、○メールアドレスのみ登録あり : 10人、登録なし : 0人